

エコマネジメント長野 企業局環境方針

企業局は、「エコマネジメント長野 環境方針」及び「長野県公営企業経営戦略」に基づき、省資源・省エネルギーの取組を積極的に実践するなど、事業活動に伴う環境への負荷の低減に努め、施策の推進に当たっても最大限に考慮し、持続可能で低炭素な環境エネルギー地域社会の実現に向けて取り組みます。

1 事務の効率化の推進

- 常にコスト意識を持って日常業務活動における省資源、省エネルギーを実践します。
 - ・ 電気、燃料使用量の節減
 - ・ 廃棄物の減量、分別の徹底
- しごと改革・働き方改革を推進します。
 - ・ テレビ会議、電子決裁の推進、モバイル端末の利活用、ペーパーレスの徹底
 - ・ 超過勤務の縮減、年次休暇の取得促進、テレワーク・時差出勤の推進

2 環境に配慮した事業の推進

- 建設工事の発注においては、環境に配慮し、環境負荷低減に努めます。
- 環境関係法令等を遵守するとともに、職員の環境保全意識の向上に努めます。

[電気事業]

- 再生可能エネルギーの普及・拡大に努めます。
 - ・ 新規水力発電所の建設及び既存水力発電所の改修・出力増強並びに新たな発電所建設の可能性の検討
 - ・ 県施設の省エネルギー対策への支援(省エネルギー推進支援積立金から一般会計への繰出し)
- 中小水力発電事業に取り組む市町村等に対し、技術的助言や情報提供を行い、水力発電の普及に向けた支援に努めます。
- 企業局事業の電気と水を活用した 100%再生エネルギー由来の水素エネルギー利活用のあり方研究を推進します。

[水道事業]

- 有収率向上の取組など水資源の有効活用に努めます。
- 水道管理事務所での小学生向け施設見学等における環境教育支援などの環境教育支援活動に取り組みます。

3 施設・設備の省エネルギー化の推進

- 照明 LED 化の検討など、効果的な省エネルギー化を推進します。

平成 31 年 4 月 1 日

長野県公営企業管理者

小林

透